

## 第12回FAIパラグライディングアキュラシー世界選手権要綱（2023年4月19日承認）

\*日程：2023年10月20～28日

\*場所：Sopot(ソポト、ソフィアの東約80km)ブルガリア。

\*参加人数：130名

国別枠：最大15名。ただしチームメンバーは4名（同一性は3人まで）。なお最初の選抜は予備エントリー締め切り後すぐに、各国から3名（2+1）が選抜され、その後、国別ランキング（2023年7月20日時点）の上位から順次選手を追加で選抜する方式。

\*参加資格：NAC（日本ではJAA）の参加承諾を得ていること。JAAが発行した大会期間中有効なFAIスポーティングライセンスを取得していること。JHFPGパイロット証以上を取得していること（IPPIカードのパラプロ4以上を持っていること）。

\*エントリー費：選手350ユーロ（約5万円）、チームリーダー150ユーロ（約2万円）。

\*エントリー費に含まれるもの：テイクオフへの上げ下げ。ランチパック+水。イベント・パーティへの参加。

\*予備エントリー（ウェブ（<https://civilcomps.org/event/pgs-worlds-2023>）から選手自身で行う。）

### 締め切り2023年7月19日（水）

\*公式国別エントリー書の締め切り（JHFから発送）：7月19日（水）

\*エントリー費の締め切り：2023年8月19日

\*使用装備：グライダーはEN認証を取得していること。ハーネスはLTF09あるいはEN1651：2017以降の認証を取得していること。ヘルメットはEN966 (HPG), EN1077-A and -B (Snow Sports), ASTM 2040 (Snow Sports) or Snell RS-98, 認証を取得していること。レスキュー。VHF2m 無線機（安全周波数は未定）。

\*保険：第三者賠償、10,000ユーロ（約150万円）以上。

本人疾病傷害（救援者費用含む）（ただし金額は提示されていない）。となっていますが、第三者賠償で1億円、疾病傷害で2000万円程度は掛けておいた方が良いでしょう。

### スケジュール：

大会前非公式トレーニング：10月17（火）～19日（木）

ジャッジセミナー（理論・実技）：10月19日（木）時間未定

レジストレーション：10月19日（木）10：00～17：00

20日（金）08：00～10：00

安全セミナー（**受講必須**）：10月20日（金）10：00～11：00

チームリーダーブリーフィング：10月20日（金）11：00～11：30

公式練習（グライダーチェック含む）：10月20日（金）12：00～17：30

開会式：10月20日（金）18：00～

競技：10月21日（土）～28日（土）

閉会式：10月28日（土）19：00～

大会のオフィシャルホームページは：<https://civilcomps.org/event/pgs-worlds-2023>

注) 今大会から今年の3月のCIVL総会で決議された、ノックアウト方式による競技規定で行われません。その要旨は

1) 6ラウンド成立した時点（チーム戦はここまで）で、ベスト60人が次の第7および8ラウンドに進み

2) その時点でのベスト40人が次の第9および10ラウンドに進み

3) その時点でのベスト20人が最終となる第11および12ラウンドをそれぞれリバースオーダーで飛ぶ。

参加希望者は、7月4日(火)までにPG競技委員会 ([pgc@jhf.hangpara.or.jp](mailto:pgc@jhf.hangpara.or.jp)) へ連絡してください。その際必要な項目は、氏名、氏名(アルファベット(パスポートに記載されているもの))、年齢(10月20日時点で)、誕生日、連絡先携帯番号、メールアドレス、FAIスポンサーライセンス番号、CIVL番号、IPPIカードステージ(4あるいは5が必要)。なお選手選抜はアキュラシーリーグ規則「アキュラシー国際大会への日本チーム選手選考方法」により行われます(不変)。また、日本チームに対してはJHFからの補助が支給される予定です。